

一般行政
こどもの
まちづくり活動に
ついて



公明党
佐竹真知子

問 市民協働事業として、平成28年度から新たに実施する予定の「こどものまちづくり活動」について、期待される効果と、この事業の概要について伺う。

答 平成28年度の市民協働事業の新たな取り組みである「こどものまちづくり活動」については、子どもが主体となって、まちづくり活動に取り組みることにより、まちの魅力を発見したり、創造したりして東金市への愛着を深め、将来にわたって活躍し続ける「まちづく

一般行政
デマンドタクシーの
市外運行を



日本共産党
櫻田あや子

問 市民の方からデマンドタクシーで市外に行かれるようにしてほしいという声が多く寄せられている。市民アンケートでも公平地区、豊成地区からはさんむ医療センター、福岡地区からは大網病院への希望が多い。自治体間の協議など課題は多いと思うが、特に高齢者の方々にとっては切実な願いである。病院などのように行き先を限定した運行から始めることも可能ではないか。

答 市外運行について現時点では具体的な検討は行

一般行政
子育て世帯へ
優しい市政運営を



日本共産党
前田京子

問 賃金の低下や消費税の増税で市民の生活は大変苦しく、貧困の格差も広がっている。保育料は新制度のもとで、多子世帯ほど負担が増えている。保育料の引き下げや国保税の多子世帯への軽減策について伺う。また、保護者から「保育所に入れなかった」と声が寄せられている。保育士の確保や処遇改善が急務だが市の対策について伺う。

答 保育料は、多子世帯で最大月1万4千円の増額という例も見られるが、おおむね多子世帯への国保税の軽減策については、国が検討すべきものと考えている。

教育行政
長欠児童・生徒への
取り組みについて



議員会
佐久間治行

問 市内小中学校の平成27年度の長欠児童・生徒は12月未現在で、102名。多さに驚き、胸が痛む。長欠児童生徒の数を限りなくゼロに近づけることや、学校の基本である、子供にとって「希望の登校、満足の下校」を実践して欲しいと願う。教育委員会として、どのような対策を講じているのか、教育長に伺う。

答 長欠児童・生徒を限りなくゼロへということだが、現実的にはなかなか難しい問題である。長欠の理由は個々によって違い、理由が複雑多岐にわたっている。長欠・不登校を減らすには、一点目は魅力ある学校であること。そのためにも、教師や仲間との楽しい人間関係の中で、分かる授業が展開されること、大事である。そして、教師が子供と向き合い会話をすることが必要だ。二点目は特に学校では教職員に子供一人一人に目を向け、良きや意欲を引き出す指導を行うよう、校長がリーダーシップを発揮すること。教育委員会では、いじめ対策室をつくり、いじめ解消と予防に取り組みしているところである。

一般行政
国の補正予算に
計上された地方創生
加速化交付金の状況は



公明党
上野高志

問 平成27年度国の補正予算に、更なる地方創生の後押しとなる意味合いから、地方創生加速化交付金1千億円が計上された。雇用の創出や人の流れの転換、新たな暮らし方等の創出を進める事業に活用でき、3月下旬を目途に交付予定となっている。この新たな交付金は、本市にどの程度交付される見込みか伺う。

答 地方創生加速化交付金の制度は、「しごと創生」「地方への人の流れ」「働き方改革」「まちづくり」のいずれかに属する

医療行政
東千葉
メディカルセンターの
今後の改善策は



東嶺会
相京邦彦

問 東金病院が閉院になってから、通院時間をかけて遠くの病院に通院しているという話も多く聞いている。市民の多くは救急医療と共に地域医療にも力をいれた病院を望んでいると思う。東千葉MCは今後、このような市民の思いを真摯に受け入れる方針はあるのか。また、産科の開設について、分岐しているのか伺う。

答 東金病院が閉院になってから、通院時間をかけて遠くの病院に通院しているという話もよく聞いている。市民の多くは救急医療と共に地域医療にも力をいれた病院を望んでいると思う。東千葉MCは今後、このような市民の思いを真摯に受け入れる方針はあるのか。また、産科の開設について、分岐しているのか伺う。

医療行政
東千葉メディカルセンターの
債務超過見込みと
自助努力は



東嶺会
斉藤範吉

問 評価委員会での説明は、平成27年度決算見込みで債務超過になるとのことだが、どのような状況か。評価委員会では、法人の自助努力が非常に重要との意見があったが、設立団体としてのどのようになっているのか。

答 法人に確認したところ、債務超過は免れないとのことだが、債務超過額は決算後に報告することである。

医療行政
東千葉メディカルセンターの
今後の運営、
経営について



東嶺会
小倉治夫

問 東千葉メディカルセンターについては、千葉県からの枠外支援をお願いしているとのことだが、どのような経緯でこの話が出てきたのか、また、千葉県からの補助金の額について伺う。

答 平成20年10月の県試算で、東金市の実質的な負担額が10年間で26億5000万円、千葉県の財政支援が85億6000万円という中で始まった事業であるが、開院後2年近くが経過し、千葉県からの基金の前倒しがかなり発生してきている

市政に関する一般質問